

「(株)ヤサカはお子様の夏休み課題を応援いたします」

## 折箱（おりばこ）について調べてみよう！

皆さん、新幹線に乗ったことがありますか？

その時、親にお弁当買ってもらっているかも。

自由研究のネタに  
お困りの方必見です！！



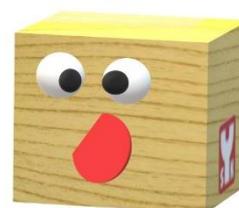
このお弁当に使われてる容器こそが「折箱（おりばこ）」と言われるものになります。

『駅弁（えきべん）』という言葉は聞いたことがあるかもしれませんね。

調べると実は、奥が深いんです。



僕と一緒に折箱に  
ついて  
調べよう

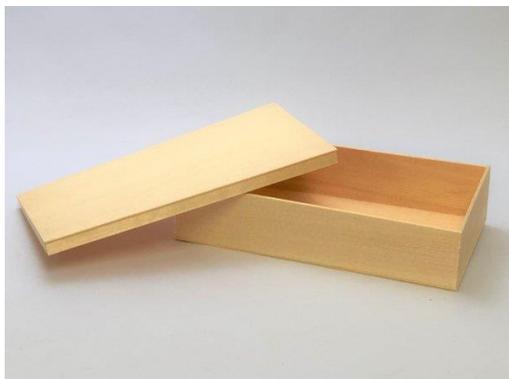


折箱くん

## ① 折箱とは

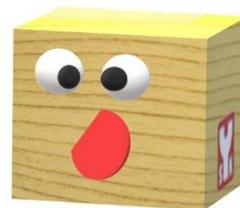
折箱（おりばこ）とは 厚経木を折り曲げて作られた木箱です。

そこに蓋を付けた比較的底の浅い箱の事を折箱と呼んでいます。



厚経木って

なんだろう？



次のページで説明するよ

食品容器としての折箱は、通気性に優れ、吸水力、保湿力、防湿力が抜群で、さらに木が本来持っている抗菌作用が食材の腐敗を遅らせるので、鮮度を保ち、四季を通じて料理を美味しく、安全に食べられるようにしてくれます。

現在では木製品だけではなく、



紙製



発泡スチロール製



プラスチック製

といった製品の総称としても使用されております。



折箱パパ

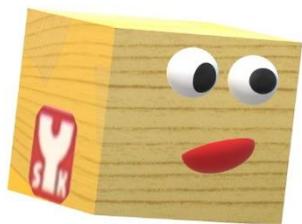
どれも豪華に見えるよね

## 経木（厚 経 木）

木を削り取った薄い板の事を「経木」といいます。

もともと経木はお経を書き込んでいたというのが名前の由来で、後々に食品の包装材に使用されるようになりました。

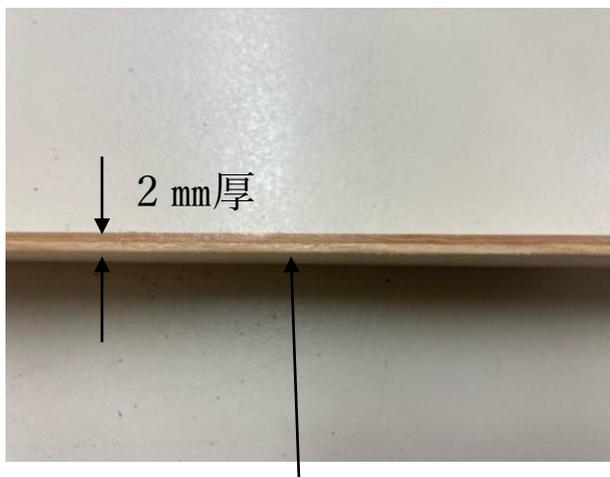
「厚経木」と呼ばれる厚さ1mmのものと、「薄経木」という厚さ0.25mmのものがあり、薄い方はおにぎりを包んだりするのに使われていました。



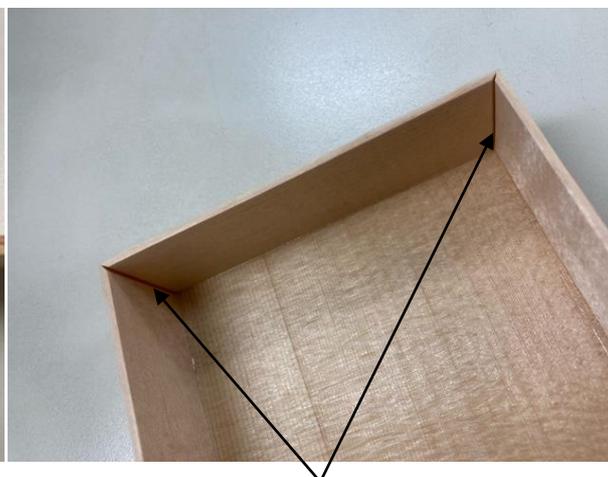
昔ながらの・・・で  
感じだね



厚経木を2枚張り合わせて折り目を付けたものが現在の角型の折箱として主に使われております。



2枚貼り



折り目

## ② 折箱の歴史

折箱の起源は西暦600年頃の聖徳太子の時代に遡ります。

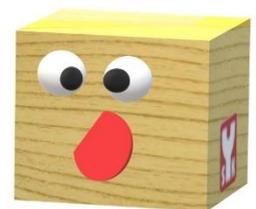
朝廷への献上物をのせるために使われた木の台紙が始まりで、1度かぎりで2度と使わない食器として重宝されました。

その後、江戸時代の芝居の合間に食べる「幕の内弁当」の容器として使われました。

そして明治時代には『駅弁』の容器として広まり、『折箱屋』という看板が掲げられるようになったと言われております。折箱は世界中どこを探しても同類ない我が国独特の食文化の一翼を担ってきた食品容器なのです。



幕の内弁当って  
こんな感じ！今もよく  
目にするよね。



### ③ 折箱の種類

折箱は主に「貼底」、「入れ底」、「融着（ゆうちゃく）」といった種類に分けられます。

それぞれの特徴を見ていきましょう。

#### 「貼底」



直接貼り付ける

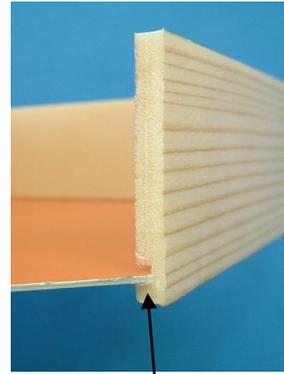
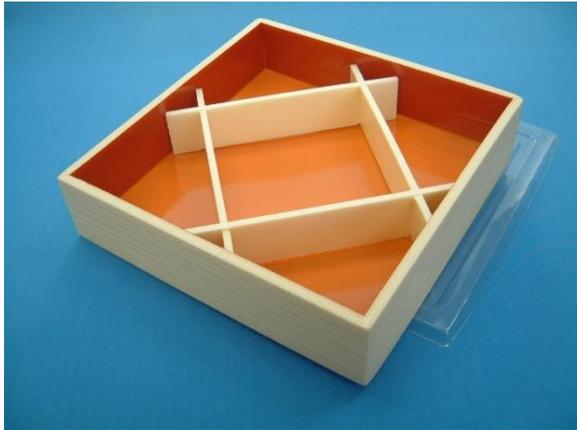
側材に底板を直接貼り付けた形状です。

作りがシンプルですので、安価にて大量生産が可能です。



側材は、  
折箱の側面に使われてる材料  
底板は、  
折箱の底面に使われている材料の  
ことを言うんだよ

## 「入れ底」



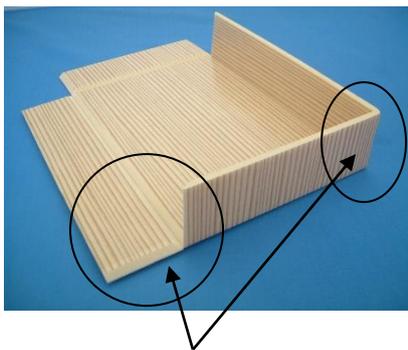
溝にはめ込む

側材の溝に底板をはめ込んだ形状です。

底を高く上げることで容量を大きく見せることができます。

丸形、六角形、八角形等も対応可能、高級感を演出しやすいです。

## 「融着」



熱で溶かしてくっつける



折箱の角4辺を熱で溶かしてくっつけた形状です。

汁気のある食材にも対応できます。

形状は四角のみですが、強度があります。

木目柄は成形上の都合で長辺と短辺で木目の向きが変わります。

【角折】



【角丸】



【隅切】



【八角形】



【丸形】



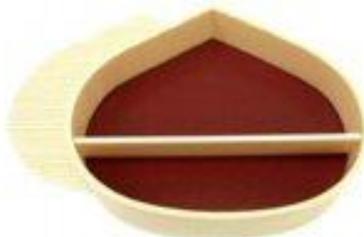
【楕円形】



【変形五角形】



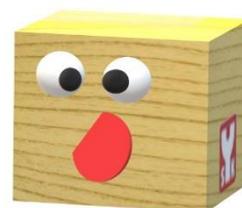
【栗形】



【BOOK形】



折箱にもいろんな形があるんだね。



#### ④ 折箱の材質

現在の「折箱」は様々な材質で作られています。

- 木



昔ながらの寿司容器、高級なギフト用の容器に使われております。

- 紙



おせちの容器等に使われております。

- プラスチック

#### PSP



現在の折箱で主に使われている材質です。

その他、透明の蓋としてOPSや中に入れる容器としてHIPSといった材質が主に使われております。

## P S P・・・発泡ポリスチレン



ポリスチレンを発泡させた素材です。

柄模様もたくさんあります。

参照・・・[ヤサカ原反帳](#)

原反とは  
加工する前のPSPシートだよ。  
厚みは主に3.5mmと5mmが主に  
使われているんだよ



原反帳はトップページに  
LINKがあるよ

## OPS・・・二軸延伸ポリスチレン

ポリスチレンを縦横二方向に延伸した素材です。

耐熱温度80℃（電子レンジ不可） 透明性◎

主に蓋で使用されています。



プラスチックにも  
いろんな種類が  
あるんだね

## HIPS・・・ハイインパクトポリスチレン

耐衝撃性のあるポリスチレンです。

耐熱温度80℃（電子レンジ不可）

主に中容器で使用されています。



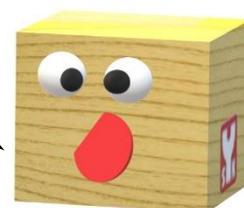
## 組み合わせ例



側材・・・PSP      底板・・・紙

仕切・・・PSP      蓋・・・OPS

いろんなパーツを使って、  
折箱は作られているんだね～



## ⑤ 折箱の加工方法

ガリ取り…側材にVカットを入れ、折り目を付ける加工方法です。



落とし…側材を折箱の高さに応じて幅割りする加工方法です。



側シャクリ…側材の上下に加工を入れることで二段重ねの折箱が出来ます。



※蓋シャクリ…蓋の周りに加工を入れてズレないようにします。



※仕切カッター…仕切りを組み合わせるための加工方法です。



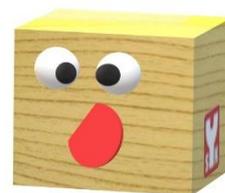
※足ぐり…側材に加工を入れて高級感を演出できます。



## ⑥ 折箱の組立方法

貼底・・・

①側材の角を付けます。



折箱の作り方だよ

②レールに流して底断面に糊を付けます。



③底板を貼ります。



④形を整えて結束します。



入れ底・・・

①側材の溝に糊を入れます。



②底板を溝にはめながら角を熱で付けます。



③大きいものは側材が膨らむので輪ゴムをかけて固定します。



融着・・・

①原反を寸法に合わせてカットします。

②機械の設定を行います。

③原反を機械に入れスタートさせます。

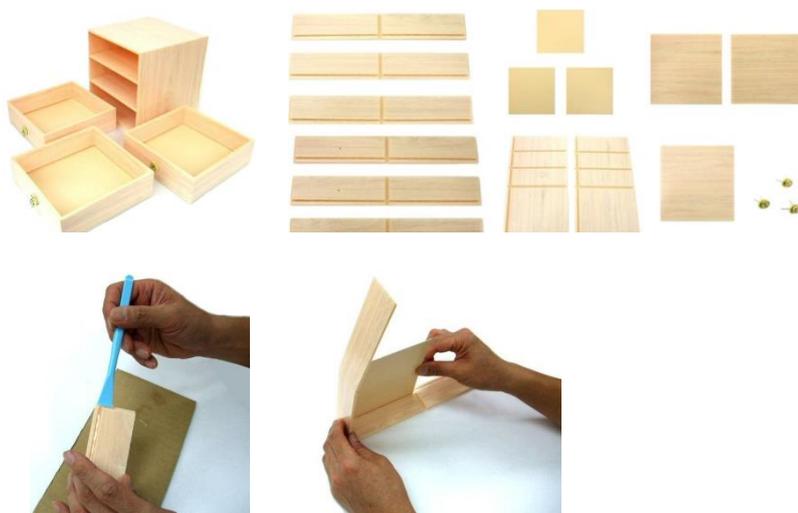


## ⑦ 実際に作ってみよう

### 「折箱やさんの時計工作キット」



### 「折箱やさんの折箱工作キット」



自分で折箱が  
作れちゃう！



これらの工作キットにて実際に折箱作りを体験することができます。

(※2025年4月に製造終了致しました。)



テイクアウト容器通販  
**折箱堂**  
ORIBAKODO

## ⑧ これからの課題

近年、脱プラスチック（脱プラ）という言葉を目にする事があると思います。

すでに世界規模での脱プラスチック運動が加速しています。

脱プラスチックとは、プラスチックの利用をなるべく減らす取り組みです。

日本でもレジ袋有料化が身近な脱プラスチック取り組みとして記憶に新しいです。

今現在、PSPという材料を主に使用しているわれわれ折箱屋さんにおいても、

プラスチックをどう減らしていくかが課題となっております。



折箱屋さんにも  
悩みがつきもの

## ⑨ さいごに

今回は「(株)ヤサカはお子様の夏休み課題を応援いたします」ということでこのような企画をしました。これを見てくれた皆様が少しでも「折箱」に興味と親しみを持ってくれたら、そして、夏休みの自由研究にお困りの学生の皆様がこのネタを使ってくれたらとても嬉しく思います。

意外と身近にあって、

これまでの人生の中で一度は触れているものではないでしょうか。

日本には、様々な「包む文化」があります。折箱もその一つ。

これは、海外にはない日本独特の文化だと思っております。

ぜひ、多くの方がこの文化に触れ、これからも大切に守って頂けることを心より願っております。

見てくれてありがとー  
どうか  
みんなのお役に立てますように



## <追記>

自由研究は、研究内容以上にどうまとめるかが大切です。

せっかくがんばって研究したのですから、みんなにうまく伝えるように工夫してまとめましょう。まとめ方は色々ですが、

「絶対に必要な書かなければいけない大切な事」はだいたい同じです。

まずはそこを考えてみましょう。

- 1, 研究のテーマ (題名)
- 2, 研究のきっかけ (選んだ理由)
- 3, 研究の方法と内容
- 4, 研究の結果、分かったこと
- 5, 感想、今後どう活かすか！



これを折箱の研究に置き換えるとどうなるでしょうか？ もしあなたが折箱について少しでも詳しく知りたいと思ってくれたら、それが研究のテーマやきっかけになります。科学的な実験などの研究ではないですが、折箱の歴史や文化、その種類や作り方、使われ方を知り、それをレポートとしてまとめることで、更に多くの人に「折箱」を知ってもらうこともできます。

そして特にこれからのプラスチック削減の取り組みの問題などは、折箱やさんにとってはもちろん、皆さんの身近な生活にも関係してくる問題だと思います。

今後、プラスチックを削減するにあたり、自分だったら何ができるだろうか、といったことを考えてみるのも、これからの社会に貢献できることかもしれませんね。